

令和6年度

土浦市立菅谷小学校グランドデザイン

茨城県教育の目標

ひとりひとりの能力を開発し
豊かな人間性をつちかう
じょうぶな身体をつくり
たくましい心を養う
郷土を愛し 協力しあう心を
育てる

本校の教育目標

自ら学び、心豊かによりよく生きる児童の育成

土浦市学校教育の目標

一人一人を生かす創意と活力
に満ちた学校教育を推進し「確かな
学力」「豊かな心」「健やかな体」
を育む教育の展開に努める。

めざす学校の姿

- 信頼される学校
- 認め合い、高め合う学校
- 開かれ、連携協力できる学校

めざす児童の姿

よく学び
(意欲を持って学び、ねばり強く課題解決をする子)
明るく
(良い生活習慣とマナーを身につけた子)
やさしく
(多様性を認め、人に柔らかに関わる子)
がんばる子
(自分に自信を持ち、我慢強く努力する子)

めざす教師の姿

- 互いのよさを認め合う教師
- 集団を高め合う教師
- 信頼される教師
- 研鑽する教師

漸進する学校運営

組織目標

多様な考えを認め、自己肯定感を高め合い、漸進できる学校運営をする

工夫・改善・アップデート

重点課題と改善の視点

- 子どもの学びの保障 (・幅広い教材研究・ICT の効果的な活用・学習形態の工夫・ねらいを明確にした質の高い教育活動)
- 信頼され、魅力ある学校作り(・全職員の改善・アップデートの視点と意識・自己研鑽の励行・責任ある積極的な情報発信)
- ウェルビーイングの実現 (・校務分掌でのチーム作りと支援体制・5 時間授業日と定時退勤日の効果的な設定)

★数値目標:学校評価アンケートによる関連項目85%以上

確かな学力の定着を図るための授業改善

- 幅広い教材研究や ICT 活用
 - ・classroom の有効活用(jamboard 等)
 - ・タブレットを使った個別最適化した教育活動
- ・情報モラル教育の充実
- 学習形態の工夫(TT、習熟度別指導等)
 - ・学習内容に応じた学習形態の工夫
 - ・学習室を利用した少人数指導の活用
- 多様な考えを認め、伝え、表現する力の育成
 - ・ペア学習やグループ学習による伝え合う学習の充実と多様な表現力の向上
 - ・発達段階に応じた表現方法の指導
- 家庭学習の充実
 - ・家庭と連携したわくわく・パワーアップカードの活用による家庭学習の充実
 - ・家庭学習におけるタブレットの活用
- 特別支援教育の充実
 - ・支援が必要な児童への全職員での支援体制
- 読書活動の推進
 - ・計画的な図書司書の授業への活用



豊かな心と健やかな体を育む教育活動

- 道德教育の充実
 - ・教科道德における豊かな心の育成
 - ・考え議論する道德における授業の充実
- 創意ある特別活動の充実
 - ・児童主体による話し合い活動・常時活動の充実
 - ・縦割り班活動による異学年交流と規範意識
- 自己肯定感の高まる集団作り
 - ・定期的なアンケートと教育相談による児童理解
 - ・自己有用感が味わえる居場所づくりと活動
- 休み時間の外遊び奨励
 - ・よしきりタイムの計画的活用(縦割り班活動、委員会活動による企画・運営)
- 体育の授業を要とした運動の充実
 - ・体育専科による指導研修の充実
 - ・児童の運動量の確保
- 食育・薬物防止等の健康教育
 - ・栄養教諭の効果的な活用と食育の充実



地域や保護者との連携・協力体制

- 保幼小連携と小中一貫教育の推進
 - ・保幼小接続を視点にした交流会・授業参観
 - ・小中一貫教育による小・小中連携の推進
- ・スタートアップカリキュラムの更新
- 積極的な情報発信(コミュニティスクール)
 - ・HP、学校だより、学年便りによる情報発信
 - ・マチコミメールの効果的活用
- ・家庭教育支援プログラムの活用
- ・保護者・来校者への寄り添った対応
- PTA や教育後援会、外部関係機関との連携
 - ・学校運営協議会・地域との連携強化(地域人財の紹介と協力体制の確立)
 - ・保護者ボランティア等による教育活動の充実
 - ・安全な登下校のための地域との連携(見守りボランティア)
 - ・円滑な統合のための関係者との相談体制の確立と準備



